

## マデイラ 2022 世界水泳選手権(50m)の参加基準と主要事項タイムライン

### バージョン3

2021 年 12 月 17 日

#### 1. 大会日程

2022 年 6 月 8～9 日	チームの到着日
2022 年 6 月 9～11 日(TBC)	クラス分け(クラス分け受検選手全員 2022 年 6 月 9 日朝よりのクラス分けを受検できるような渡航計画を。)
2022 年 6 月 9～11 日	練習日
2022 年 6 月 12～18 日	競技日
2022 年 19～20 日	チームの帰国日

#### 2. 参加資格要件

各国 NPC より選考されるためには、選手は、

- ・ 2022 シーズン WPS のライセンス登録済であること
- ・ 2021 年 1 月 1 日より 2022 年 4 月 24 日の間に開催の WPS 認定の長水路競技会において、本大会の MQS を突破していること。記録樹立時にライセンス登録済であること、または世界ランキング表に記載されている同距離 & ストロークの世界記録またはリージョン(地域)記録のスプリットタイムであること。
- ・ 国際クラスがあり、そのステイタスが R、C、または FDR であること
- ・ リレー種目のみ出場する選手を各国チーム 1 名まで(MQS 突破をしていなくても)チームに追加できる。(その場合その選手はリレー以外の種目には出場できない。)―ワイルドカード申請をすること。

注:MQS は公式世界ランキングリスト(2020 年 1 月 1 日～2021 年 7 月 31 日まで)の 15～17 位の平均値をベースとしている。MET では 19～22 位の平均。ランキング上の選手数が少ない場合は、ランキングリストの最下位から 2 人の記録の平均値を MQS・MET として採用した。MQS・MET については、本文書の最終頁を参照のこと。

S1/S2 種目の MQS 設定については、参加資格選手が増えるよう例外措置がとられている。

リレー種目は MQS 設定をしていない。チームは過去の記録がなくてもエントリー可能(その場合、シードタイムはなしとする)。資格取得期間にリレーチームの記録がある場合は、最終エントリー時にそれを記載すること。

### 3. 参加資格取得とエントリー期日スケジュール

2021年1月1日	参加資格取得のためのMQS達成有効期間開始
2022年2月11日	オンラインにて各国選手団人数(予備調査)開始
2022年2月25日	各国選手団人数予備調査締切  予備競技プログラムを早期に公表できるようにできるだけ正確な人数を入れてください。
2022年3月18日	ワイルドカード申請開始
2022年4月1日	オンラインにてNPCアクレディテーションシステム開始
2022年4月15日	オンラインエントリーシステム開始(種目別人数)
2022年4月17日	ワイルドカード及びリレー限定出場選手申請締め切り
2022年4月22日	種目別人数エントリー締切。(NPCはこのエントリー数に応じて参加費が課される。これより先のキャンセルはできない。但し、下記”Finance Regulation”セクションの例外あり。)  正確な数のエントリーは、大会の運営や競技プログラム計画のために非常に重要である。従って、男子・女子種目共に参加資格のある選手の正確な人数を入れてください。
2022年4月24日	最終エントリー締切(オンライン)。種目別選手名でのエントリー。これ以降のエントリー変更は認めない。
2022年5月2日	参加費支払締切
2022年5月6日	オンラインアクレディテーションシステムによる各国選手団のアクレ承認完了締切、到着・帰国日情報を入力すること。

### 4. エントリー様式

IPC Online Entry System にてエントリーをすること。

### 5. ワイルドカードエントリー

出場資格のある選手が1名以下の国はワイルドカードを申請することができる。ワイルドカード枠は選手個人を対象に配分されるのであって国(NPC)が対象ではない。オンラインエントリーシステムより申請のこと。

その国で出場資格選手がいない場合は、最大男子1枠、女子1枠が与えられる。

その国で出場資格選手が一人のみの場合は、1 枠もしくは条件付き(下表のとおり)追加 2 枠までが与えられる。

有参加資格選手	ワイルドカード枠
女子 1 名	女子 1 枠 and/or 男子 1 枠
男子 1 名	女子 1~2 枠

ワイルドカードエントリーにおいては、次項目 6. ダイレクトインビテーションの要件を理由として、WPS 裁量で、選手参加資格要件のクラス分けステイタス R,C が免除され、つまり N ステイタスでも参加が可能となる。

## 6. 直接招待

WPS は次に述べる要件を満たす選手を一定数の選手を直接招待する権利を有する。

- ・ 参加人数の少ない国からの参加促進のため
- ・ 種目成立を可能とするため
- ・ ジェンダーによるバランス是正のため
- ・ 重度障害選手の参加促進のため
- ・ 特別な事情により出場資格を取得する機会がなかったトップアスリートの救済措置として
- ・ 特別な事情によりクラス分け受検が適わなかった新規の選手の救済措置として

直接招待枠の配分を希望する場合、選手は 2022 シーズンの IPC ライセンス取得済であることが必要条件である。上記の直接招待枠の要件に見合う場合、WPS 裁量により、クラス分けステイタスの R,C 保持の要件は免除され、N ステイタスでの参加が可能となる。

## 7. 競技形式

本大会はシングルクラスでの競技形式をとる。種目成立要件に満たない種目については、その近接するクラス種目とのコンバイン種目として最終競技プログラムで実施される。その場合、選手はそれぞれ自身のクラスでの MQS/MET を突破していなければならない、メダルはそれぞれのシングルクラスとしての授与となる(情報の詳細はチームリーダーズガイド参照)。

予選は全て午前セッション、決勝は午後セッションの実施となる。予選が 1 組のみの場合はダイレクトファイナルとなり午後の決勝セッションで実施する。

コンバイン種目の場合、予選のシードは競技規則(10.9.1.2)に則る。全ての選手が決勝に進めるが、決勝に進めるのは各国(NPC)最大 3 選手まで。

## 8. 種目成立基準

個人種目成立には選手名でのエントリーにて3か国から最低6名の参加要件を満たした選手のエントリーを以てする。S1-2クラスとS11においては、2か国、5名の要件を満たした選手の参加が必須要件とする。

例外として、参加要件を満たす6選手または5選手が揃わない場合は、近接するクラスとのコンバイン種目として成立とする。

リレー種目は選手記名エントリーにて最低4か国にて成立とする。

WPSは、競技プログラム上の種目の成立を満たすため、既に大会にエントリーしている選手を対象に、該当種目へ直接招待をする権利を有する。その場合は、NPCに対して2022年4月25日までに連絡をする。

## 9. NPC 毎の最大エントリー数

NPCは、クラス毎のメダル種目毎に最大3名まで出場資格を満たす選手をエントリーすることができる。

NPCは、少なくとも1種目でMQSを突破していれば、MET突破しているその他の種目にもエントリーすることができる。

NPCはリレー種目毎に2チームをエントリーすることができる。その場合、決勝へは記録の良い方の1チームしか進めない。

同一NPCから(各種目につき)最大3名までしか決勝に進めない。

## 10. 参加費

参加費は2022年6月8～19日の大会期間全日程のサービスをカバーし、チームメンバー一人につき500ユーロとする。この期間以外でのサービス対応についてはLOCと直接交渉すること。

## 11. 支払に関する規程

参加費はWPSに対し2022年5月2日までに支払完了すること、ただし、参加人数エントリーの完了次第速やかに支払い手続きをすることが望ましい。請求書は、参加人数エントリー後にオンラインエントリーシステムよりダウンロードできる。

2022年4月22日の参加人数エントリー締切日の後は、キャンセルの払い戻しはない。例外は、エントリ

一した選手の種目が種目不成立となった場合、もしくは、医学的理由の場合のみである。後者の場合、公式診断書の提出が必須となる。

## 12. 大会ホームページ

今後開設予定

大会スケジュールとチームリーダーズガイド(バージョン1)は 2021 年 12 月に完成配布予定。

以 上

\*\*\*\*\*